

# 小学1年 国語 本はともだち 「むかしばなしをよもう」「おかゆのおなべ」

ねらい

- ・読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。
- ・文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。

## 学習展開（8時間）

- ① 学習のゴール「いろいろなむかしばなしをよんで、ともだちにしらせよう」を知り、見通しをもつ。
- ② ブックトークを聞き、昔話に興味をもつ。
- ③ 「おかゆのおなべ」を読み、好きなのところを話し合う。
- ④ 「おかゆのおなべ」の一番好きなのところをカードに書く。
- ⑤ 日本や世界のいろいろな昔話を読む。
- ⑥ 昔話の一番好きなのところをカードに書き、友達と紹介し合う。

## 指導のポイント

- ・ブックトラックに本を用意し、子どもたちが並行読書として手に取ることができるようにした。
- ・記録カードには本の表紙の絵を取り込み、日付と☆の数で面白さを書くことで、短時間で記録することができるようにした。
- ・「おかゆのおなべ」で紹介カードの書き方を知り、昔話を読んだ後は、自分の力で書くことができるようにした。



むかしばなしをよもう（がいこくのはなし）

国語			
1. 1000000000	2. 1000000000	3. 1000000000	4. 1000000000
☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆
5. 1000000000	6. 1000000000	7. 1000000000	8. 1000000000
☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆
9. 1000000000	10. 1000000000	11. 1000000000	12. 1000000000
☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆
13. 1000000000	14. 1000000000	15. 1000000000	16. 1000000000
☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆

外国のお話

むかしばなしをよもう（にほんのはなし）

国語		
1. 1000000000	2. 1000000000	3. 1000000000
☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆
4. 1000000000	5. 1000000000	6. 1000000000
☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆
7. 1000000000	8. 1000000000	9. 1000000000
☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆
10. 1000000000	11. 1000000000	12. 1000000000
☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆

日本のお話

## 学校図書館との関わり

- ・学校司書が昔話のブックトークをすることにより、いろいろな昔話に興味をもつことができるようにした。
- ・子どもたちが自分の力で最後まで読むことができるような本を選んだ。
- ・いろいろな昔話に親しむことができるように、日本と世界の昔話を用意した。